

令和 年 月 日

奈良県文化・教育・くらし創造部長 殿

## 企画提案書

住所・所在地

商号又は名称

代表者職氏名

令和5年3月23日公告の「奈良県ひきこもり相談窓口『本人の集い』運営業務」に係る公募型プロポーザルについて、以下のとおり関係書類を添えて企画提案します。

添 付 書 類	1. 提案書	(様式4)
	2. 業務実績	(様式5)
	3. 委託金額の見積り	(様式6)

提案者番号

(事務担当者記入欄)

発行責任者及び担当者

・発行責任者 ○○ ○○ (電話：○○○○-○○-○○○○/メールアドレス\*\*\*\*\*@\*\*\*\*\*.jp)  
・担当者 ▲▲ ▲▲ (電話：▲▲▲▲-▲▲-▲▲▲▲/メールアドレス++++@++++.jp)

(様式3-副)

令和 年 月 日

奈良県文化・教育・くらし創造部長 殿

## 企画提案書

提案者番号

(事務担当者記入欄)

令和5年3月23日公告の「奈良県ひきこもり相談窓口『本人の集い』運営業務」に係る公募型プロポーザルについて、以下のとおり関係書類を添えて企画提案します。

添 付 書 類	1. 提案書	(様式4)
	2. 業務実績	(様式5)
	3. 委託金額の見積り	(様式6)

## 提 案 書

### 1. ひきこもり当事者支援についての考え方

(ひきこもり状態で困っている人をどのように理解しているか、ひきこもり当事者への集団支援がなぜ必要だと考えるか、要点をまとめて10行以内で述べてください。)

--

### 2. 実施体制

役割	氏名	特記事項

※役割には、管理者・実施責任者・企画担当・実施スタッフ等記入して下さい。

※特記事項には、ひきこもり支援に関する保有資格や支援経歴がある場合記入して下さい。

※適宜、欄を追加して下さい。

3. 「本人の集い」プログラムの提案

(1) 次の3つのプログラムを企画して下さい。

① 男子会

対象：自分から人とつながりを持つことが苦手な人を含む男子5名

(プログラム)

(具体的な内容)

(準備物)

(目的や期待する効果、過去に実施したことのあるプログラムの場合は得られた成果)

(参加者に配慮する点)

② 女子会

対象：人との関わりを持ちたいが、その方法が分からない人を含む女子5名

(プログラム)

(具体的な内容)

(準備物)

(目的や期待する効果、過去に実施したことのあるプログラムの場合は得られた成果)

(参加者に配慮する点)

③ 交流会

対象：人数が多いととまどってしまい、思いや考えを表現できない人を含む男女10名

(プログラム)

(具体的な内容)

(準備物)

(目的や期待する効果、過去に実施したことのあるプログラムの場合は得られた成果)

(参加者に配慮する点)

(2) これまでに実施したことのあるプログラム

プログラム	具体的内容

適宜、行を追加してください。

(様式5)

## 業 務 実 績

過去3年間の「ひきこもり状態にある当事者を対象にした支援」の実績を記入してください。

行政との間で契約・履行した業務である場合、※欄にも記入して下さい。また、複数の府県・市町村等において実績がある場合は枠を追加して記入して下さい。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
支援内容			
支援日数または回数	日/年 回/年	日/年 回/年	日/年 回/年
支援を行った人数	実人数 の べ 名 名	実人数 の べ 名 名	実人数 の べ 名 名
事業総額(千円) ※行政からの委託の場合、契約金額(千円)			
※発注者 (行政担当課名)			
※委託業務名			
その他特記事項			

(注) 必要に応じ資料を添付してください。

行政からの受託業務の場合、契約書の写しを添付してください(正本のみ)。

委託金額の見積  
(消費税及び地方消費税相当額を含む)

	1回あたり単価	内訳
男子会 (全11回)	(A)  円	
女子会 (全11回)	(B)  円	
交流会 (全11回)	(C)  円	
その他	(D)  円	
合 計		(A) × 11 + (B) × 11 + (C) × 11 + (D)  円

※ できる限り男子会・女子会・交流会の欄に記載し、その他の欄は開催回数に関係なく必要になる経費のみ記載してください。

※ 見積金額の根拠となる内訳は対象経費の区分ごとに作成しておくこと

なお、事業の対象経費については、以下のとおりとする。

報酬、賃金、報償費、共済費、旅費、需用費（消耗品費、印刷製本費、食糧費、燃料費、光熱水費）、役務費（通信運搬費、保険料）、委託料、使用料及び賃借料